

明るい老後のための地域介護力アップを

NPO 法人 床ずれ研究会 第1回 講演会

テーマ 床ずれを作らないために

～自分自身でも知らない体の動きを知ろう～

講演内容：寝たきりによる褥瘡（床ずれ）と関節拘縮の悲劇を防ぐために体の動きのメカニズムを知ろう。寝たきりの方に対する具体的なリハビリ・介護法。寝たきりにさせないためのリハビリ。

開催日時：平成19年8月4日（土）

開会13時 閉会14時45分

参加費
無料
事前予約不要

開催場所：鴨川市ふれあいセンターコミュニティーホール

参加対象：一般住民、介護者家族、医療・介護従事者、学生（高校生を含む）、保健推進員等



講師：長尾邦彦先生（帝京平成大学専門学校理学療法学科長）
講師プロフィール

香川県出身、筑波大学教育研究科リハビリテーションコース修了、理学療法士。筑波大学医療技術短期大学などの講師を経て、現在帝京平成大学専門学校理学療法学科長及び帝京平成大学非常勤講師。長年の研究と実践から、特に高齢者の体の動きに熟知した基礎から臨床実習までの熱血指導を行う一方、全国の多くの医療・介護施設にて後進の指導に当たり、高齢者医療の質の向上に貢献している。

主催：NPO 法人 床ずれ研究会

後援：安房医師会、千葉県薬剤師会館山支部・鴨川支部、鴨川市社会福祉協議会、鴨川市教育委員会

協賛企業：新田ゼラチン株式会社、三宝製薬株式会社、株式会社クリニコ

問合せ先☎：☎090-7402-3941（担当久保）、Fax 04-7093-6030

メールアドレス tokozure@kamogawa.jp

会場案内図

